

授業科目 基礎看護学方法論Ⅳ (経過別・症状別看護)	専任教員名	単位数 1	時間数 30	履修年次・前/後 1年次/後期
講義のねらい	1 急性期の特徴と看護について理解する。 2 慢性期の特徴と看護について理解する。 3 回復期の特徴と看護について理解する。 4 終末期の特徴と看護について理解する。 5 主な症状別の看護について理解する。			
授業形態	講義・演習			
講義内容	1 経過別看護 1) 看護における経過の考え方 2) 急性期の特徴と看護 3) 慢性期の特徴と看護 4) 回復期の特徴と看護 5) 終末期の特徴と看護 (1) 死亡時の看護 ① 臨終の見守りとケア (家族への援助を含む) ② 死後のケア (DVD 視聴を含む)  2 主要症状別看護 1) 発熱時の看護 2) 消化・吸収障害の看護 3) 呼吸障害時の看護 4) 循環障害時の看護 5) 疼痛時の看護			
教科書	新体系 看護学全書 専門分野 基礎看護学 臨床看護総論 (メジカルフレンド社)			
参考文献	1 看護過程に沿った対症看護 第5版 (学研メディカル秀潤社) 新体系 看護学全書 <別巻> 看護技術の患者への適応 (メジカルフレンド社) 4 DVD 実践 看護技術シリーズ 終末期とその後の看護技術編 1) 終末期の苦痛と緩和ケア 2) 死後のケア 3 必要に応じて資料を配付する			
評価方法	終講試験 100 点			
備考欄	・基礎看護学方法論Ⅰ・Ⅱを受講しておく ・図書室の闘病記に関する本を1冊以上読んでおく ・教員とのコンタクトについては、授業終了後又は終講時に案内する			